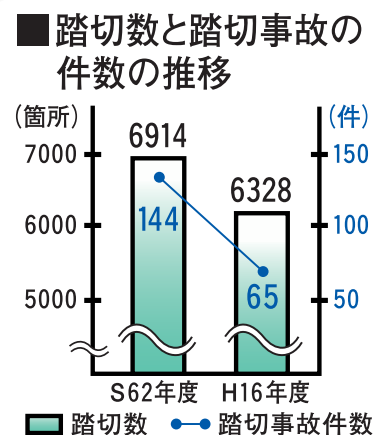


さらに「安心」「信頼」して いただくために

vol.14 踏切事故防止

当社では、踏切事故の防止と、道路交通の円滑化のため、立体交差化や踏切の統廃合、踏切の安全を守る設備の充実を図るとともに、踏切をご通行の皆様への呼びかけなどを行っています。



立体交差化などの推進

都市計画事業である立体交差化などにより、地域と連携を図りながら、踏切数の削減に努めています。

阪和線長居駅付近の立体交差化



踏切の安全を守る設備

- ・踏切遮断機、踏切警報器
- ・踏切障害物検知装置
自動車などの障害物を自動的に検知します。
- ・踏切支障報知装置
非常ボタンを押すことにより、列車に危険を報知します。

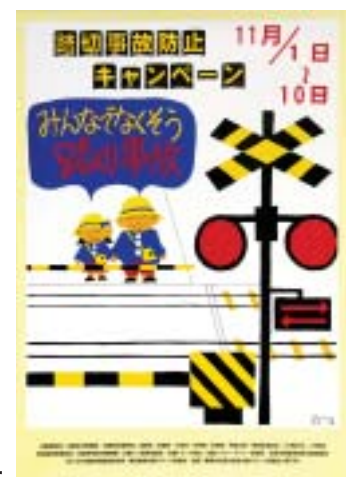
このほか、ドライバーから踏切が見えやすくなるような工夫や対策も進めています。



踏切支障報知装置

踏切事故防止キャンペーン

運輸局・管区警察局と一体となって、駅・車内のポスターなどによるお知らせに加え、ドライバーや通行の皆様への直接の呼びかけを行い、安全なご利用を働きかけています。



キャンペーンポスター